

舛添前都知事の政治資金疑惑等に対し全容解明を求める決議

舛添前都知事は、高額の海外出張費用問題、公用車の私的使用問題、政治資金の不正使用疑惑など金銭にまつわるさまざまな問題を起こし、多くの都民から厳しい批判の声が上がり、説明責任を果たさずに辞職した。

前任の猪瀬知事が5,000万円に上る選挙資金の不正疑惑で辞任し、後任の舛添知事も「政治とカネ」の疑惑で辞任したのは重大である。辞職したからといって、政治資金の不正使用問題を曖昧にすることは許されない。

都民の血税を浪費し、政治資金についても私的使用や虚偽の報告を繰り返していた疑惑について、あらゆる機会に説明責任を果たさせることが求められている。疑惑の徹底究明は、腐敗政治の根を断つためにも不可欠である。

よって、本市議会は、国会及び政府に対し、舛添前都知事の政治資金疑惑等の全容解明を求めるとともに、国民の信頼を回復するため政治資金規正法の改正を行うよう強く求める。

上記、決議する。

平成28年6月30日

三 鷹 市 議 会